

MMC通信

発行日 平成18年7月14日(第12号)
 発行元 NPO法人MMC卒後臨床研修センター【編集担当:若松】
 514-8507 三重県津市江戸橋2-174三重大病院卒後臨床研修部内
 Tel059-231-5429 FAX 059-231-5440
 URL <http://www.mmc-center.com>
 E-mail tsushin@mmc-center.com

輸液セミナー開催

～のべ190名の研修医・学生が参加～

今年で4年目を迎えるMMC輸液セミナーが、四日市・松阪の各会場で、それぞれ3回、計6回開催され、県内の研修医、学生、若手医師、薬剤師などのべ190名にご参加いただきました。例年、春・秋・冬に行っていましたが、新たな試みとして、研修のスタートにあたる4～6月にかけて行いました。このことが参加者数の増加につながったと考えられ、まずまずの成果となりました。内容は講師として大塚製薬工業(株)の朝波省吾氏を迎え、水・電解質輸液と脱水、静脈栄養と栄養プランニング、そして病態別栄養プランニング<肝疾患・腎疾患の輸液管理>についてご講演いただきました。初回は、脱水を例にあげた基本的な電解質の考え方と輸液プランについて学び、栄養プランニングの回では、従来の輸液中心の内容に加え、近年注目されているNSTの考え方やエネルギー源としての栄養素からみた、栄養管理の内容が充実され、今後輸液のみならず栄養管理の基本となる考えを学びました。来年度の実施内容については未定ですが、研修医の増加傾向の著しい伊勢地区や、鈴鹿地区の研修医への対応が検討される予定です。

～三重の研修医、アフリカへ～

三重大病院の2年目研修医/堀 和一郎先生が、同院の海外研修として、去る6月4日より27日までタンザニアのムヒンビリ国立病院での小児医療研修を行いました。同院では研修医の海外研修を進めています。



現地では、脳マラリア、髄膜炎、小児AIDSといった患者さんを担当し、日本とは全く違う診断方法や薬剤の種類にとまどいながらも、現地スタッフや患者さんとの交流を通してひとまわり成長して無事帰国しました。この、研修の内容は8月4日(金)三重大三翠ホールで開催される、三重大クリニカルクラークシップ反省会で講演の予定です。(情報コーナー参照)(写真:現地スタッフとともに)

MMC新規会員のご紹介!!

下記の2病院が新規MMC会員としてご加入くださいました。MMCの趣旨に御賛同いただき、誠にありがとうございます。

★国立病院機構 三重大病院★



津市大里窪田町357番地

☆医療法人誠人会 塩川病院☆



鈴鹿市平田1丁目3番7号

後編 ランチタイムのススメ

新コーナー「ランチタイムのススメ」です。このコーナーでは毎回各病院の職員食堂お勧めの一品をご紹介します。記念すべき第1回は南牟婁郡御浜町の公立紀南病院です。

御浜町といえば新鮮な海の幸。紀南病院では社員食堂でもおいしい海の幸を堪能できます。この日のメニューは鉄火丼でした。この他にもたくさんの海の幸を一度に愉しむことができる海鮮丼が出る日もあり職員さんにも好評です。



情報コーナー

『MMC臨床研修病院案内2006』完成



MMC会員病院の研修が一目で分かる冊子が完成いたしました。ご希望の方には送付いたしますので、事務局にお電話くださるか、MMCのホームページ・お問い合わせコーナーより資料請求してください。(モチロン無料です。)

MMC合同面接会のお知らせ

(試験日) 平成18年8月27日(日)

(会場) 三重大学医学部看護学科

★上記の通り会員病院の合同面接会(マッチング前の試験)を行います。面接希望の方は志望病院に願書をご提出ください。面接時間を調整した後、事務局から試験時間を個別にご案内いたします。

三重大クリニカルクラークシップ反省会

(日時) 平成18年8月4日(金)16:00～

(内容) 三重大から学生へのメッセージ

タンザニア研修紀行/堀先生(三重大研修医)
 研修医生活サバイバルガイド:基礎編/武田裕子先生(東京大学医学教育国際協力センター助教授)

★臨床研修を終えた6年生と親しく懇談する会もごさいますので、ぜひご参加ください。

FM三重ドックMMCホリデースペシャル

(放送) 平成18年9月18日(月・祝日)

13:00～15:55(生放送!!)

★へき地医療・ホームドクター・福祉についての3部構成で三重県全体が抱える地域医療の問題点や今後の展望を考えます。難しい話ばかりでなく、医学生や研修医の話も交え、楽しい番組を作りたいと考えています。



MC:小畑 美奈子



MC:小松 肇

ゲスト:鈴木孝明先生・中前範子先生(紀南病院)
 梅本正和先生(うめもとこどもクリニック院長)
 浜地泰子さん・森本悟君(三重大医学部学生)
 刀根幸夫先生(三重県健康福祉部医療政策室)
 赤塚浩文氏(ケアステーションたきび社長)



事務局員のつぶやき

体力作りとして、出退勤時に階段を上り下りしています。事務局は10階にあるので足腰が鍛えられます。エレベーターより早いはず!? 皆様もMMCにおいでの際にはぜひ階段で!! エライですよ... (金児)